

43 除排雪

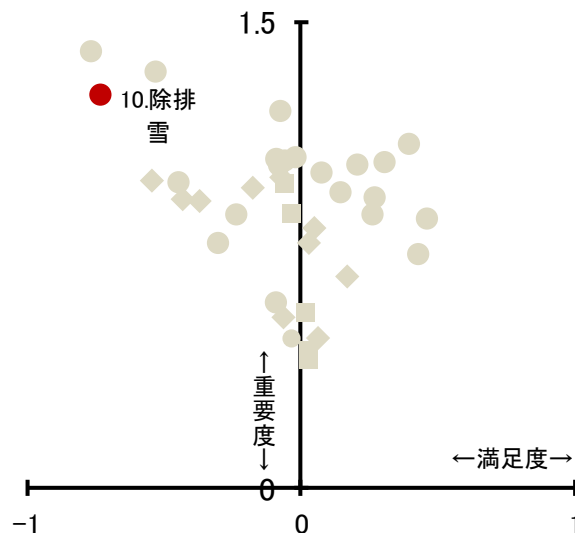
(1) 関連グラフなど

【問2】暮らしの満足度・重要度

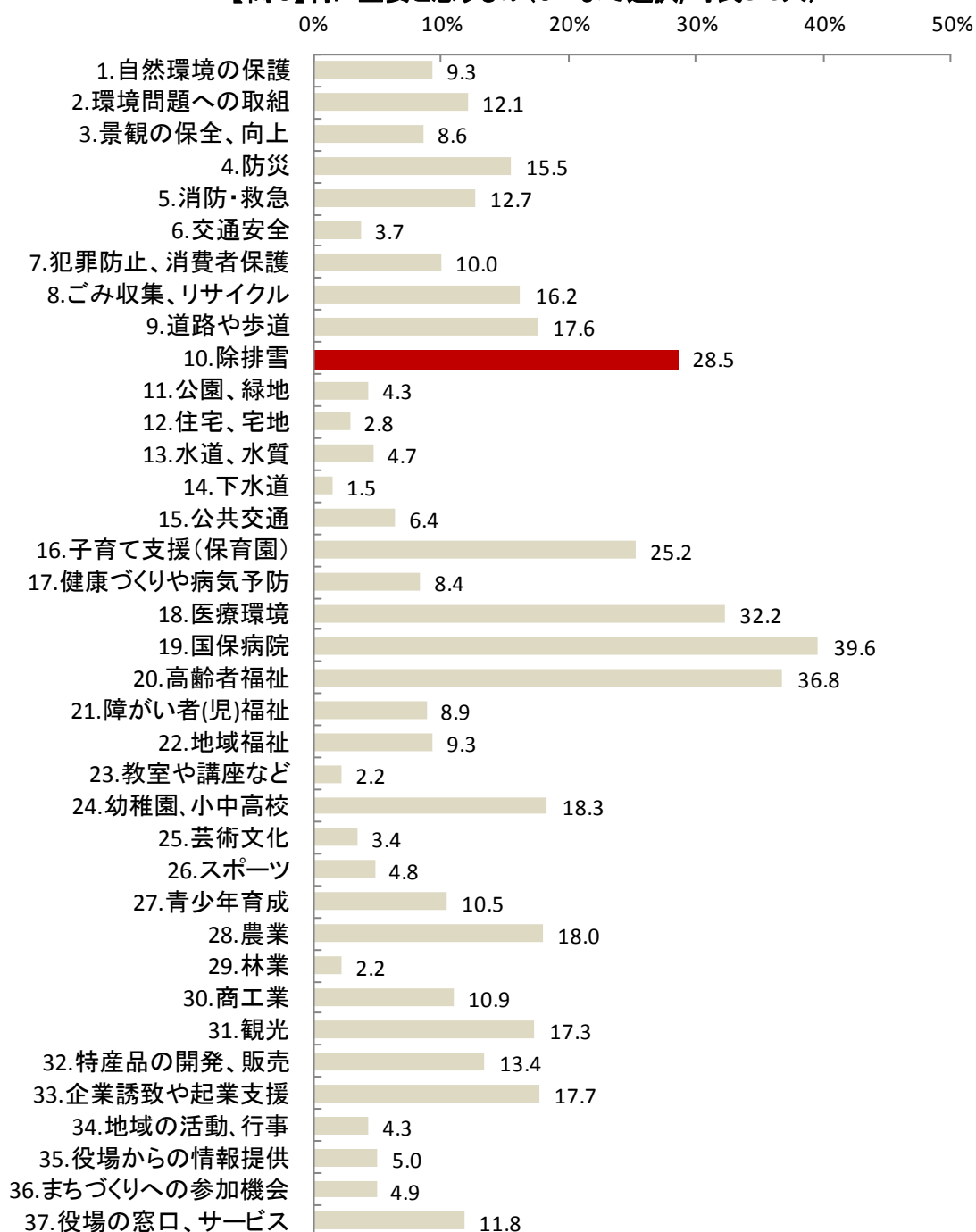
満足度をヨコ軸、
重要度をタテ軸にした場合の
位置づけです。

【問3】特に重要なもの

問2と同じ37項目の中から、
特に重要と思う項目を
5つ選んでもらった位置づけです。



【問3】特に重要と思うもの(5つまで選択/町民813人)



(2) 現計画の検証

施策	主な取り組み	進捗状況	問題・課題	今後の見通し、方向性
除雪体制の充実	生活時間帯を考慮した除雪計画と除雪体制の整備	除雪開始時間を3時から0時に変更することにより、市街地だけであるが、除雪順番が最後となる区域の除雪終了時間を6まで終わらせにすることができた。 タイヤショベル1台にシャッター付可変プラウを購入して置き雪きの状況を見たところ、大雪ではない通常の除雪であれば置き雪が軽減された。	雪が降り続く場合は0時に出勤できない。深夜除雪はうるさいと苦情が入ることもあるが、全体的には除雪が遅いとの苦情は少なくなっている。シャッター付プラウの置き雪軽減の効果は、道路脇の空きスペースの状況により左右される。	今後も除雪開始時間を0時を基本に作業を行う。市街地のほとんどの地区が民間委託している地区である。そのタイヤショベルにシャッター付プラウを設置できないのであれば、役場の残りの直営タイヤショベル2台への設置については見合わせる事となる。
	路面・歩道整備および脱スパイク対策による冬道安全確保	滑り止め用の砂からビリ砂利に変更。砂まき機の更新時にビリ砂利がきれいに散布できるものに更新。また、ビリ砂利を保管する倉庫も整備。	春に散布したビリ砂利を回収するが、再利用できないものか。	ビリ砂利はスタッドレスタイヤの制動に効果があるので継続していきたい。
	除雪情報の提供	除雪路線に青空駐車があり除雪ができない場所がある。決まった場所に同じ車が停まっている事が多く、回覧板、注意ビラ貼りにより除雪の邪魔になる旨周知し軽減された。	注意を促しても移動しない車両は、美幌警察署と連携し取り締まりをお願いしており、更に軽減されているが、晴れの日が続くと青空駐車をする車が出てくる。	青空駐車は無くないので、注意喚起をし続ける。
	ロードヒーティングに代わる低コスト融雪施設の検討	新しい融雪施設は見つからないが、滑り止めの焼き砂からビリ砂利に変更し効果を得ている。	町内2箇所の車道にロードヒーティングが設置されているが、電気代が高い。	新たな融雪施設の開発は期待できない。
	間口置き雪対策の実証実験の実施	実証実験が終了しある程度の効果が見られた。	置き雪間口除雪の対応であるが、敷地内の排雪要望も多い。	高齢者を対象に間口置き雪対策を継続する。
除雪活動の促進	たすけあいチームによる除雪活動の継続支援（担い手確保）	平成21～25年度にかけて家庭用除雪機17台を購入し自治会やたすけあいチーム13団体へ貸与。たすけあいチームによる除雪が困難な場合はみどり就労センターへ委託。	ボランティアの高齢化による担い手不足や原油価格高騰により除雪機の燃料代が増加している。	現行の17台の家庭用除雪機の適正な利活用。たすけあいチームが困難な場合はみどり就労センターへ委託。対象世帯への除雪費（定額）の助成の検討
	たすけあいチームの設立支援	社会福祉協議会を中心に自治会単位で組織されており、地域福祉活動補助金として年額60万円を助成。	ボランティアの高齢化による担い手不足のため、現行の活動の縮小が懸念されている。	ボランティアの募集と未設置自治会へのたすけあいチーム設立の働きかけ

	住民参加による除雪体制の確立	農村部の一部の町道（バス路線、集乳路線、幹線道路）を、地元農家でチームを作りトラクター等で除雪を行う（出勤した際重機借上げ料を支払い）。チームは現在7地区となった。	これから除雪ダンプが入る予定の地区でも、除雪をしたがる地区がある。また、自宅前の除雪で降雪量が少なくても除雪の報告がある地区がある。調整が大変である。トラクター除雪は簡易的な除雪で、後から除雪ダンプが入り除雪しているが、トラクターが道路脇に雪を積むのでダンプ除雪で雪を飛ばせられなくて苦労している。	効果の高い路線を選び、希望するチームにまかせたい。
--	----------------	--	---	---------------------------

（３）意見、提案

☺：小学生 ♂：中高生 ♀：育児ママ 卍：自衛隊 ※：高齢者 ●：町民 ○：職員

♂ 私道のところも除雪してほしい

♀ 冬に、除雪した雪が道路の角にあり、子どもの飛び出しなどが見えないのではと心配。

※ 除雪の対応は町内会によって違う。

- 除雪を公平（道路をはさんで片側だけ積まれるので）にしてほしいです。（女性・50代）
- 冬期、道路除雪で大量に集まった雪の出入口付近の除排雪。（女性・60代）
- 三橋南公園の柵を、毎年、委託業者の除雪の車が壊していきます。それを自治会の役員をやっている人がすぐそばなのに、何も文句を言えません。役場が委託業者に話をつけてもらうしか無いと思います。（男性・70代以上）
- 除雪の後の処理を何とかしてほしい。道路を開くことが重要なのはわかるけれど、その後の負担が大きすぎる。（女性・40代）
- 除雪をもっときれいにしたい。（女性・60代）
- 除雪が下手すぎる。交差点に山積みになっている。開発局はうまいが、町道は下手。（男性・30代）
- 排雪作業及び除雪作業をしっかり行ってもらいたい！（男性・40代）
- 冬の除雪、排雪。不公平なことはないように。片方にばかり雪を残していく。（女性・50代）
- 農村部は冬の除雪が遅い！！雪がやんでから2日後に、2～3回も除雪に来ないでもいい。税金のムダだと思います。それだったら農家の人に農道の除雪を委託した方がいいと思います。町道民税を高額に払っているのに、すごく差別を受けていると思います。町の人が何でも優先されていると思います。美富37～39線の道路。（男性・10～20代）
- 「オホーツク地方」は概ね半年、雪に覆われ、それは長く辛い日々です。各自治会単位の区分で適当な除雪ポケットを設置・指定するとともに、除雪担当員の指名協力支援制度を自治条例として検討して頂きたいと思います。豪雪を克服する、町民主体の自治体としての「一例」ですが、お願いします。歩道や交差点等では、実施されていると聞いていますが。（男性・70代以上）

- 冬の除雪について！我家は角地にあり、道路から曲がって置いていかれる雪に毎冬大変です。仕事が朝早いので、車を出すのにも大変な時がある。今後、年老いてくのに、老夫婦2人で大変です。家のリフォームの助成金も良いが、除雪機の助成金も検討して欲しい！！良く「役場関係の家、知っている所には置いてかない」と聞くと、こういう事はやめて欲しいし、「電話をかけると良い」とも聞くと、どうなのでしょう？（女性・50代）
- 美幌の道路除雪は素晴らしい。今後は間口除雪対策の充実を。高齢者だけでなく若者世帯を含めて。
- 一部農村地区において、数世帯のために延々と除雪を繰り返す状況で維持管理費をかけるのであれば、補助金を出してでも通い作を行ってもらいそのコスト低減を図る。その差益分について、不満の最も多い市街地の除雪に回し少しでも町民の満足度を上げたい。
- 空き地を雪捨て場指定し、固定資産税の減免若しくは買取を行う。管理は町内会で行うのが良い
- 住民満足度調査で除排雪充実に関する意見が多く見受けられました。自宅前の置き雪、道路脇の雪に関しての苦情が主です。これから高齢者が増えていく中、町民の死活問題となりかねますので、雪捨て場の確保や置き雪対策をしていかなければならないのではないのでしょうか。